

大浦中学校の統合について

R7.9

お知らせ

大浦中学校は、近年、生徒数が減少しており、今後、さらに小規模化が進むと予測しています。教育委員会では、「子どもたちが集団生活の中で、より活気に満ちた活動ができるよう」近隣の中学校と統合することで学校規模の適正化を図りたいと考えており、これまで、大浦中学校、仁田佐古小学校の保護者代表、地域の代表の皆さんとの協議を行ってまいりました。その結果、次の統合方針での統合について同意をいただきましたのでお知らせいたします。

今後は、この統合方針に沿って、統合に関する手続きを進めていきますので皆さまのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



統合先

梅香崎中学校

統合の時期

令和10年4月1日

統合の方法

全学年一斉に統合

※令和10年度の中学1年生(現在の小学4年生)は、梅香崎中へ入学、中学2・3年生(現在の小学5・6年生)は、梅香崎中学校へ転籍することとなります。

裏面あり

問い合わせ 長崎市教育委員会適正配置推進室

e-mail : tekiseihaichi@city.nagasaki.lg.jp

よく寄せられる質問と回答

Q

自宅からの距離が梅香崎中より小島中の方が近いので、小島中に通いたいのですが？

自宅からの距離が梅香崎中（指定校）よりも小島中に近い生徒は、指定校変更制度を利用して小島中へ通学することが可能です。

Q

大浦中の統合先が小島中ではなく梅香崎中になるのはどうしてですか？

梅香崎中に統合した場合、小島中に統合するよりも指定校変更制度（距離要件によるもの）を利用できる範囲が広く、多くの生徒が希望の中学校へ通学できるためです。

Q

大浦中学校の統合が令和10年4月1日になるのはどうしてですか？

大浦中は、令和9年度に創立80周年となります。そのため、80周年を迎えた後の令和10年4月1日に統合を予定しています。

Q

なぜ段階方式ではなく一斉方式で統合するのですか？

統合が決定すると、大浦中以外への入学が増加すると予測されるため、生徒数が将来推計数よりさらに減少し、段階方式（新規入学を停止し、在校生の卒業後に統合）では学年も減っていくため、小規模化が加速する恐れがあることから、一斉方式（全学年一斉に統合）で統合することとしています。